

六ツ美中部学区エリアバスの取組みについて

1. 六ツ美中部学区の概要について

【面積：7.43km²】

| 人口等 年齢区分(才) | 総数(人) | 男性(人) | 女性(人) | 世帯数(世帯) |
|----------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| | 5,382 (387,879) | 2,735 (196,955) | 2,647 (190,924) | 1,935 (163,897) |
| ~14 | 682 (55,847) | 349 (28,736) | 333 (27,111) | — |
| 15~64 | 3,199 (242,722) | 1,708 (127,583) | 1,491 (115,139) | — |
| 65~ | 1,501 (89,310) | 678 (40,636) | 823 (48,674) | — |
| 高齢化率 | 27.9% (23.0%) | 24.8% (20.6%) | 31.1% (25.5%) | — |

(人口等は令和1年10月1日時点。上段:六ツ美中部学区、下段:全小学校区)

2. 六ツ美中部学区での取り組みについて

六ツ美中部学区は岡崎・西尾線が学区内を縦断して運行しているが、岡崎市公共交通網形成計画に規定する公共交通カバー地域（鉄道駅 1,000m 圏内またはバス停 500m 圏内）に属する地域が少なく、学区の多くが交通不便地域となっている。また、学区内に病院やスーパー等が存在せず、日常生活を送るには学区外への外出が必要不可欠な地域である。

そのような現状をうけ、地域が主体となり、地域住民の移動手段を確保するという目的のもと、豊明市で運行しているデマンド型交通を参考モデルとし、令和2年10月からの導入に向けて検討を進めている。



(六ツ美中部学区エリアバス運営協議会)



(協議会メンバーとチョイソコとよあけ視察)

3. チョイソコとよあけとは（豊明市事例）

